

平成22年度貝毒プランクトン出現状況(No.12)

通報番号 (MG) - (22) - (19)

通報月日 平成22年7月5日

機関名 宮城県水産技術総合センター

調査地点	調査月日	水深 (m)	水温 ()	塩分	貝毒プランクトン出現数(細胞数/L)				備 考 (他 <i>Dinophysis</i> 属の内訳)
					<i>D.fortii</i>	<i>D.acuminata</i>	他 <i>Dinophysis</i> 属	<i>Alexandrium</i> spp.	
荻浜内	7/5	0	20.4	31.16	30	70	20	0	<i>D.caudata</i>
		5	18.0	32.04	30	10	0	0	
		10	15.4	32.92	0	0	0	0	
荻浜沖	7/5	0	23.0	28.65	0	0	40	0	<i>D.caudata</i> <i>D.rudgei</i>
		5	18.9	31.97	230	540	20	0	
		10	16.7	32.84	140	80	0	0	
		15	14.3	33.28	50	20	0	0	
塚 浜	7/5	0	21.8	26.96	50	10	0	20	
		5	18.6	31.81	250	10	0	0	
		10	15.6	33.10	10	0	0	0	
		15	14.7	33.33	10	0	0	0	
		20	14.0	33.42	0	0	0	0	
		底	12.5	33.56	0	0	0	0	

底はB-1m(28.0m)

下痢性貝毒プランクトンである*D.fortii*は前回(6月28日調査)と比べて荻浜内湾、沖合共に増加しました。
*D.acuminata*も前回(6月28日)と比べて荻浜内湾、沖合共に増加しました。
 塚浜では、前回(6月28日調査)と比べて*D.fortii*、*D.acuminata*はほとんど変わりませんでした。

麻痺性貝毒プランクトンである*Alexandrium* spp.は塚浜で出現した。

水温は荻浜湾では(6月28日調査)と比べ内湾底層では2.4、沖合底層では2 上昇しました。

現在、宮城県南部海域産ムラサキイガイは、平成22年5月20日付けで出荷自主規制措置を講じています。
 また、宮城県北部海域産ムラサキイガイも平成22年6月17日付けで出荷自主規制を講じています。

担当:環境資源部 菊地・鈴木・武山
 TEL:0225-24-0138,FAX:0225-97-3444